



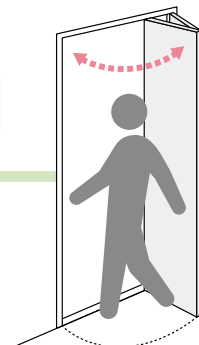
枠加工ナシで省施工! ドアを折戸に取替えます。

- 短時間でドアを折戸に取替える折戸セットです。
- 上吊りレールを採用しているため、軽い力で開け閉めできます。
- 木調シートで高級感のある仕上りにできます。



住宅用

アウトセットレールで施工もラクラク、短工期に!
表示錠付でトイレにおすすめです。

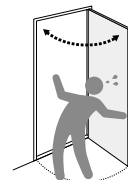


折戸に!
After

開閉スペースが小さいので、扉の正面に立ったまま開閉可能です。

ドアが...
Before

開閉時に体があおられてしまいます。



閉じた状態

安心の設計

① トイレに便利な明かり窓付

使用中かどうかを、廊下側から明かりで確認できます。



消灯時



点灯時

② 施錠・解錠はレバーで

施錠・解錠はレバーで操作できるのでお年寄りの方でもラクラク。赤・青の表示窓つきです。

※非常時は室外側からコイン等で解錠できます。



室内側 室外側

③ 指詰め事故を防止

折戸の山部分は、指詰め事故を防止できる仕様に。小さなお子様がいるご家庭でも安心です。



④ 上吊り式のローラー

軽い力で開閉ができ、下レールもないバリアフリー仕様です。



⑤ コの字型の引手

開閉しやすく、袖などをひっかける心配のない形状です。



既存扉枠対応サイズ

- 幅:750mm 以下(枠内~内)
- 高さ:2040mm 以下(枠上端まで)

施工方法

P.296~をご覧ください

すき間隠し縦枠付タイプ

縦枠を付けることで扉横からの光漏れを防止できます。



【マツ六】アウトセット折戸 すき間隠し縦枠付

商品コード	色	品番	価格
667-0060	ダークウッド	OSD-01	1セット 128,000円(税抜き)

●セット明細はP.295をご参照ください。

【マツ六】アウトセット折戸

商品コード	色	品番	価格
667-0070	ダークウッド	OSD-02	1セット 119,000円(税抜き)

●セット明細はP.295をご参照ください。

既設のドアを引戸に

P.288~



エコ引き戸

最新情報は
こちらから



バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・清掃・補修

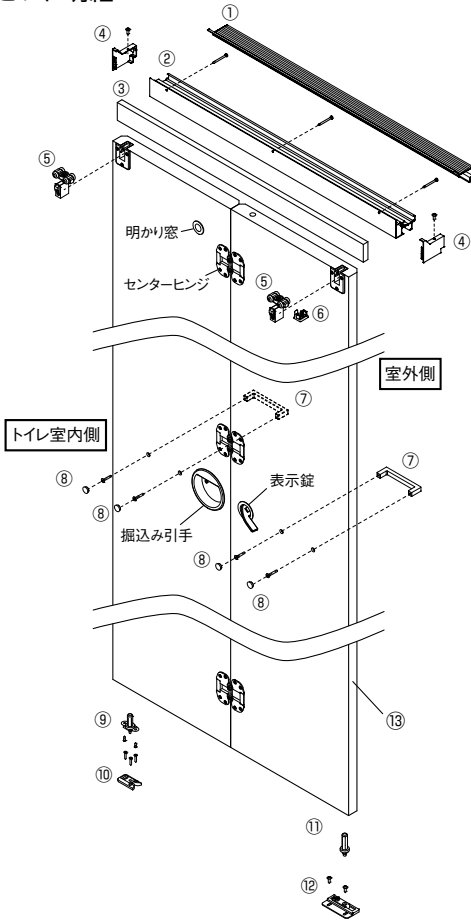
道具・工具

お役立ちコーナー

豆知識

ご利用方法

セット明細



番号	部品名	数量	材質	付属品
①	アウトセットレールカバー	1本	PVC+SPVC樹脂	
②	アウトセットレール	1本	アルミ	⊖なベタッピンねじ4×50 3本
③	持出用合板	1枚	合板(15mm)	
④	サイドキャップL/R	各1個	ABS樹脂	⊖なベワッジャーヘッドッピンねじ3.5×10 2本
⑤	上ローラー	2個	POM+鉄	
⑥	上ローラー固定金具	1個	鉄	
⑦	角型引手ハンドル	2個	亜鉛合金	⊖トラス小ねじ4×35 4本
⑧	ねじ隠しキャップ	4個	エラストマ	
⑨	戸先振れ止め金具	1個	鉄+ナイロン	⊖皿ッピンねじ3×16 2本
⑩	戸先振れ止めガイド	1個	POM	⊖皿ッピンねじ3.5×16 3本
⑪	ピボット	1個	鉄+ナイロン	
⑫	ピボット軸受け金具	1個	鉄	⊖トラス木ねじ4×16 2本
⑬	折戸本体	1セット	LVS+オレフィン系シート巻	
⑭	スパナ	1個	鉄	

※左図⑥⑩⑪⑫の位置は左吊元の場合です。右吊元の場合は反転してご使用ください。
※①～⑬は現場取付けです。明かり窓等その他部品は、折戸本体にセット済みです。

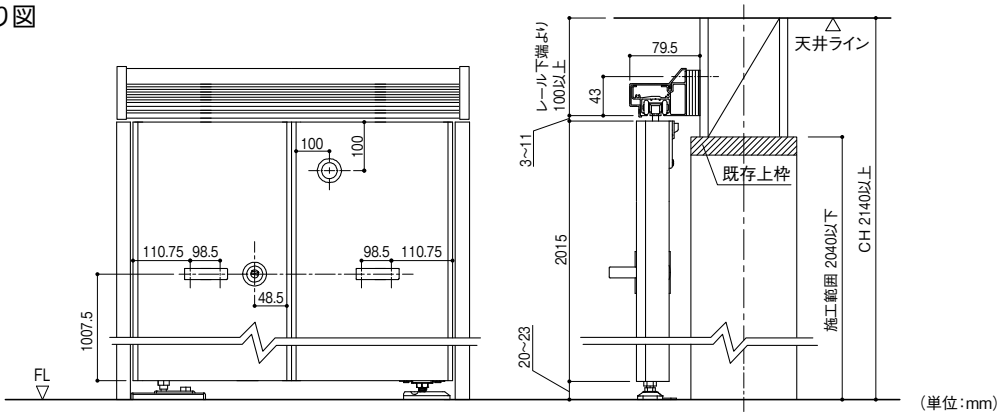
OSD-01について

すき間隠し縦枠が同梱されています。
取付け方法は次ページをご参照ください。

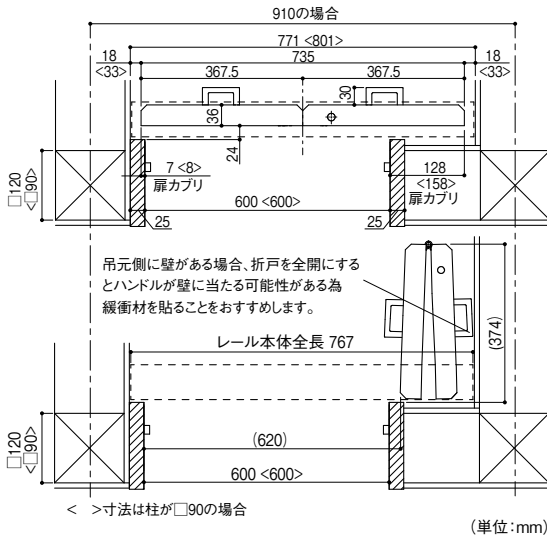
最新情報は
こちらから



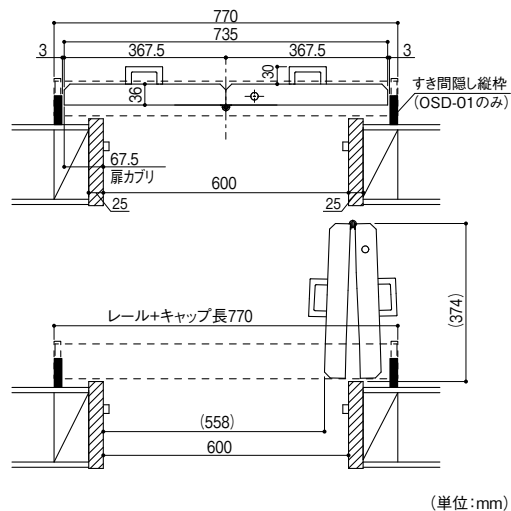
参考 納まり図



廊下つき当り一般トイレ開口



廊下側面一般トイレ開口



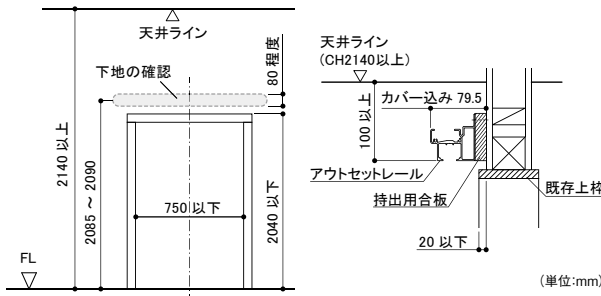
- パリアフリー
- 手すり
- 屋外用手すり
- 室内用手すり
- トイレ用手すり
- 浴室用手すり
- 据置式手すり
- 手すり以外の商品
- 感染症対策
- 玄関
- 階段・廊下
- トイレ
- 浴室・洗面所
- 寝室・居間
- 屋外

- パリアフリー
- 金物
- 収納・内装
- 建築資材
- 水まわり
- 防犯
- 耐震・防災
- ペット用品
- 接着・テープ・清掃・補修
- 道具・工具
- お役立ちコーナー
- 豆知識
- ご利用方法

1 取付け寸法・下地の確認

以下を確認する。

1. 既存上枠上部に下地があること。
2. 既存上枠と壁のチリが20mm以下であること。
3. 天井高さが2140mm以上あること。
4. 既存の開口が枠内で、幅750mm以下、上枠高さ2040mm以下であること。
5. 照明スイッチの位置が折戸施工想定位置に被ることがないこと。

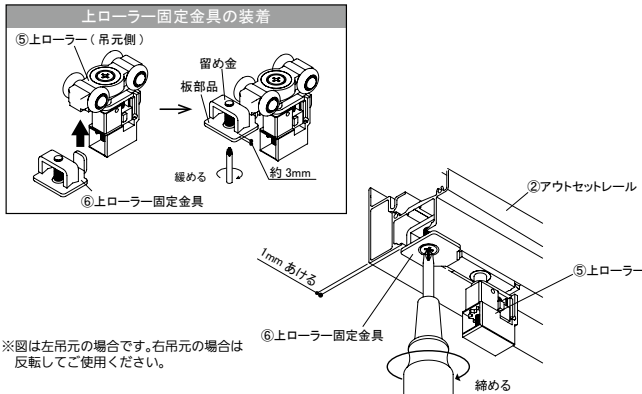


⚠️ 施工上のご注意

- 必ず間柱や合板のような強度が十分にある下地に固定する。
- 開口が750mm以下、上枠高さ2040mm以下、天井高さ2140mm以上であること。

2 上ローラーの取付け

1. 上ローラー固定金具を吊元側の上ローラーに装着する。
2. 上ローラー固定金具のねじを緩め、留め金と板部品のすき間を約3mmあけて吊元側のアウトセットレールに挟むように挿入する。
3. アウトセットレールの端から1mmのすき間をあげ、上ローラー固定金具のねじをしっかりと締めて固定する。



※図は左吊元の場合です。右吊元の場合は反転してご使用ください。

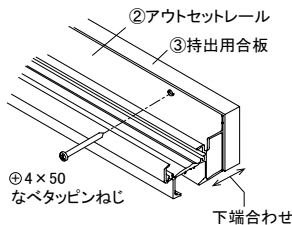
⚠️ 施工上のご注意

- 上ローラーは必ず、アウトセットレールを壁に取付ける前にセットする。

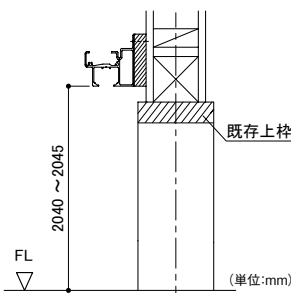
3 アウトセットレールの取付け

1. 持出用合板にφ3mmの下穴を3か所あけ、付属のねじでアウトセットレールと仮止める。

※仮止めはねじが持出用合板を貫かない程度にすると施工しやすくなります。



2. 取付け位置と、その場所に下地があることをよく確認し、水平器で水平を確認しながらアウトセットレールを固定する。アウトセットレールは、FLからアウトセットレール下端まで2040~2045mmの範囲で取付ける。

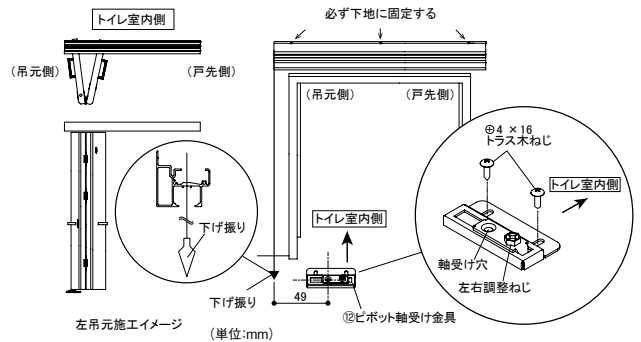


⚠️ 施工上のご注意

- 持出用合板とアウトセットレールは下端を合わせる。
- 必ず間柱や合板のような強度が十分にある下地に固定する。

4 ピボット軸受け金具の取付け

1. 折戸の開く方向(吊元側)を確認し、下げ振りを吊元側のアウトセットレール端部および、中心から垂らし、おもりの頂点から戸先側へ向かって水平に49mmの位置を床面にマークする。
2. マークした位置にピボット軸受け金具の軸受け穴を合わせ、付属のねじで固定する。

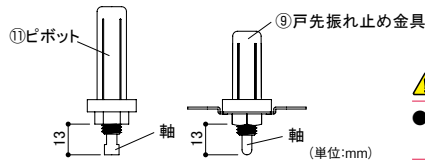


⚠️ 施工上のご注意

- ピボット軸受け金具のねじ固定側をトイレ室内側に向けて固定する。

5 ピボット・戸先振れ止め金具の取付け

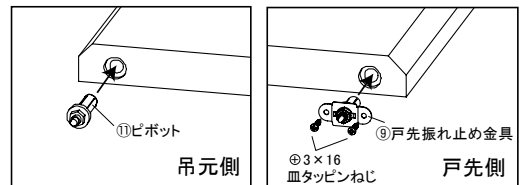
1. ピボット・戸先振れ止め金具のナット部分を回し、下図を参考に軸の長さが約13mmになるよう調整する。



⚠️ 施工上のご注意

- 必ず折戸本体に取付ける前に調整する。

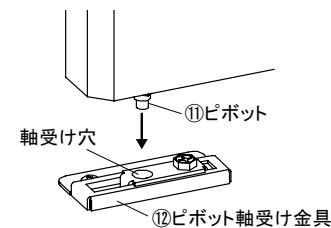
2. 折戸の開く方向(吊元側)を確認した後、ピボットを吊元側へ挿入し、戸先振れ止め金具を戸先側へ付属のねじで固定する。



※戸先振れ止め金具は、固定すると上下調整ができなくなります。

6 折戸本体の取付け

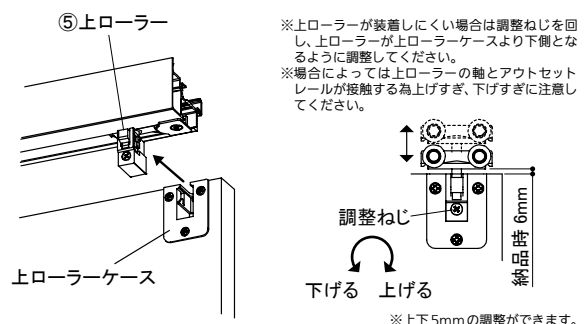
1. 折戸本体を閉じるように折り、持ち上げて吊元側下部に取付け済みのピボットを、ピボット軸受け金具の軸受け穴に挿し込む。



⚠️ 施工上のご注意

- ピボットは確実に軸受け穴に挿入する。
- ※指詰め恐れがあります。施工時は十分に気をつけてください。

2. トイレ室内側に回り、吊元側の上ローラーを折戸本体上部に取付け済みの上ローラーケースに装着する。



最新情報は
こちらから



バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・清掃・補修

道具・工具

お役立ちコーナー

豆知識

ご利用方法

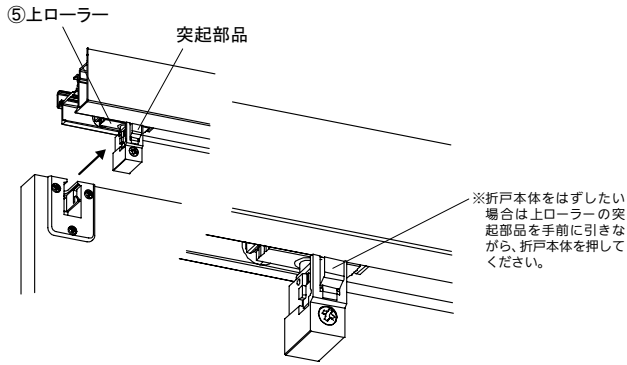


手すり
屋外用手すり
室内用手すり
トイレ用手すり
浴室用手すり
据置式手すり
手すり以外の商品
感染症対策
玄関

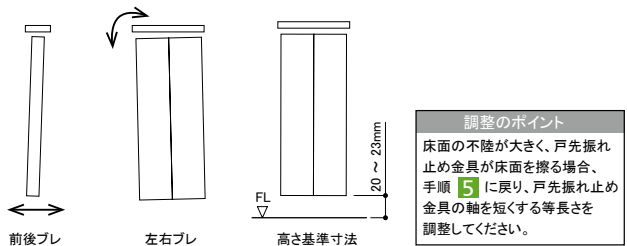
トイレ
浴室・洗面所
寝室・居間
屋外

金物
収納・内装
建築資材
水まわり
防犯
耐震・防災
ペット用品
接着・テープ・清掃・補修
道具・工具
お役立ちコーナー
豆知識
ご利用方法

3. 同様に戸先側の上ローラーをアウトセットレールへ挿入し、上ローラーケースに装着する。

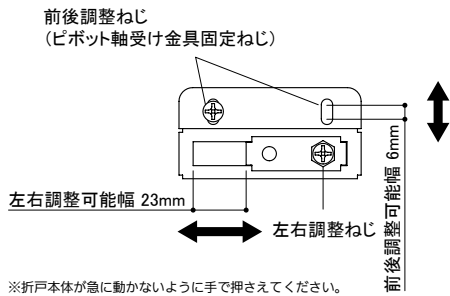


4. 折戸本体にプレがないか、床から折戸本体下部までは20～23mmであるかを確認した後、必要に応じてピボット軸受け金具、またはピボットで調整する。

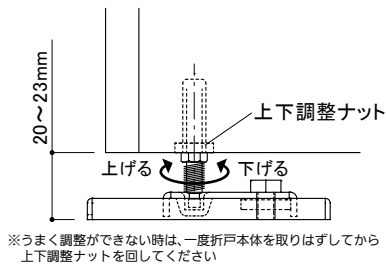


7 折戸の前後・左右・上下調整

1. 前後・左右調整は下図を参考に各ねじを緩めて行う。

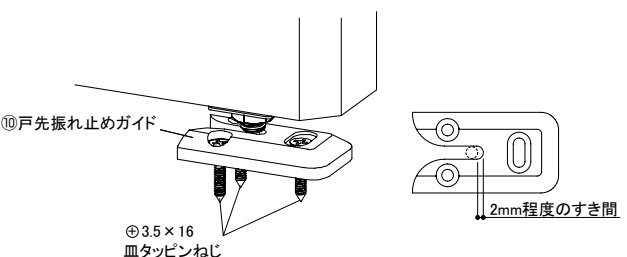


2. 上下調整は床と折戸本体のすき間が20～23mmとなるように折戸本体を持ち上げ、上下調整ナットをスパナで回して行う。



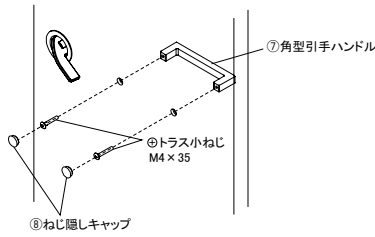
8 戸先振れ止めガイドの取付け

1. 戸先振れ止めガイドを戸先振れ止め金具の軸位置と合わせ、2mm程度のすき間をあげ付属のねじで床に固定する。

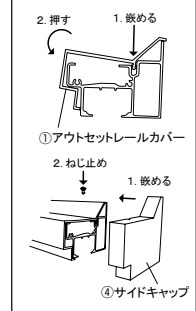


9 その他部品の取付け

角型引手ハンドル、ねじ隠しキャップ、アウトセットレールカバー、サイドキャップを取付けて完了。



アウトセットレールカバー、サイドキャップの取付け

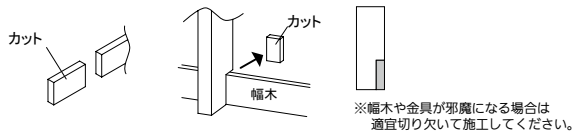


※サイドキャップは廊下のつき当りなどスペースが無い場合は使用しません。

10 すき間隠し縦枠の取付け(OSD-01のみ)

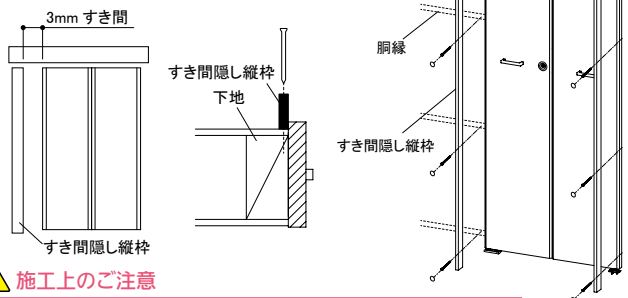
すき間隠し縦枠をアウトセットレールに合わせて取付けることで、トイレ室内の目隠しと、明かり漏れを防ぐことができます。

1. 床から折戸本体天端までの高さに合わせてすき間隠し縦枠をカットする。



2. 胴縁などの下地があることを確認し、すき間隠し縦枠に下穴をあけた後、折戸本体側面とすき間隠し縦枠のすき間を3mm程度あけて付属のねじで取付ける。

3. 付属のねじ隠しシールを貼り完了。



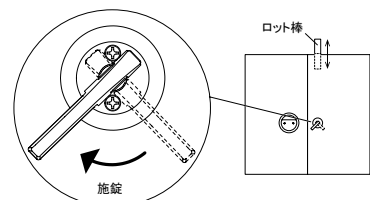
⚠ 施工上のご注意

- 下地を探してねじ止める。
- すき間隠し縦枠の中心を狙って下穴をあける。
- 化粧シートの割れを防ぐため、縦枠にねじ頭が当たる手前からは必ず手回しドライバで施工する。

※最上段・最下段ともう1本の片側3か所(両側6か所)のねじは必ず下地に止めてください。

11 表示錠の動き

折戸の動作確認時、アウトセットレールへ施錠する前に、レバーを回しロット棒が上下することを確認する。



緊急解錠の必要がある場合は、表示筒をマイナスドライバーで解錠するかアウトセットレールカバーをはずし、アウトセットレールにあいている穴にφ6mm以下の棒を押しこみ、ロット棒を下げる。

